



平成 30 年度 徳倉小学校区 第 2 回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

11月6日（火）に開催された「平成30年度徳倉小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日 時	平成 30 年 11 月 6 日（火）19:00～20:40		
会 場	北上文化プラザ		
参加団体 (28名)	幸原町自治会 徳倉第2町内会 徳倉第3町内会 徳倉第4町内会 徳倉幼稚園 徳倉幼稚園PTA 徳倉小学校 北中学校	北上中学校 徳倉1丁目子ども会 徳倉2丁目子ども会 徳倉3丁目子ども会 徳倉4丁目子ども会 徳倉学区子ども会 幸原町子ども会	環境美化推進委員会 体育振興会 民生委員・児童委員 菊寿会 北上地区地域包括支援センター 三島市社会福祉協議会 保護司会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「現在の状況を確認しよう」
- 4 「地域でできることを考えよう」
- 5 「話し合いの内容発表」
- 6 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

各団体間の情報やお願いしたいことなどを共有しました。

■主な情報交換の内容

徳倉 3 丁目子ども会	クリスマス会、卒業生を送る会、新入生を迎える会のイベントを控えています。
北上中学校	11 月 22 日にオープン参観ということで1日、授業公開をします。2 時間目には教科化される道徳の授業があり、10 時 30 分～11 時 20 分にはパントマイムの山田とうしさんの講演会、15 時 00 分～16 時 00 分にはバザーを行ないますので、是非お越しくください。(なお、講演会参加希望の方は教頭までご連絡ください。)
徳倉 4 丁目町内会	クリスマス会、防災訓練、どんど焼きのイベントがあります。
三島市社会福祉協議会	なにか相談事がありましたら、お気軽にご連絡ください。
体育振興会	運動会へのご参加ありがとうございました。今週末グランドゴルフ大会がありますので、是非ご参加ください。
徳倉 1 丁目子ども会	今後、ボウリング会、歓送迎会のイベントがあります。
北上地区地域包括支援センター	些細なことでも困っている方がいましたら、ご相談ください。
民生委員・児童委員	生活に困っている児童、高齢者がいらっしゃいましたら、どんなことでもご連絡ください。
徳倉 2 丁目町内会	地震防災訓練、1 月 13 日には餅つき大会の開催を予定しています。
菊寿会	唱歌、習字、カラオケ、編み物といろいろなクラブ活動があり、約 40 名の会員のうち、約半数の方々が活動しています。高齢者が引きこもらないように、参加しない方への呼びかけも行っています。
徳倉第 3 町内会	徳倉第 3 町内会のホームページで、町内会の活動を随時更新しているので是非ご覧ください。
徳倉幼稚園 PTA	廃品回収でアルミ缶・段ボールなどを回収しています。是非ご協力お願いします。
徳倉学区子ども会	1 月に子ども会フェスティバルの開催を予定しています。各町内からの活動報告が展示される予定です。
徳倉幼稚園	11 月 8 日に幼稚園フェアがあり、3 学年が表現活動を発表するので是非ご参加ください。11 月 19 日には園庭で焼きいもをする予定です。
北中学校	11 月 24 日に 1 日参観がありますので、新しい校舎で学ぶ生徒の様子を見にお越しくください。

「地域でできることを考えよう」のまとめ

今回の連絡会のテーマである「三島市のごみ量の現状と将来の目標」と「多くの住民・団体が関わる自主防災活動について」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、各テーマに分かれて意見交換しました。

	ごみ量の現状と将来の目標
	自主防災活動

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。



■グループ別意見交換のまとめ

グループA

ごみ量の現状と将来の目標

現在行っている、ごみ減量のための取組み

現在の取組み

■生ゴミの出し方を工夫している

- ・生ゴミをコンポストで処分している
- ・資源ゴミ、生ゴミを分ける
- ・ごはんを残さず食べる、生ゴミを出さない
- ・生ゴミの水切り、食べ残しを減らす
- ・皮等のゴミが出ない調理法買う時に
ゴミを考えて購入し、使い切るように心掛ける
- ・袋等を断る

■粗大ゴミの現状

- ・粗大ゴミが非常に多い（特に昨年より）
- ・生垣のせんていの小枝もタキギとして乾燥し、ストーブに使う
- ・小規模事業所のゴミは思ったより少ない

■回収に協力している

- ・子ども会で年4回の食品回収
- ・衣類リサイクルBOX利用
- ・衣類はゴミに出さない
- ・衣類の回収箱に入れている
- ・町内としては紙類の集団回収をしている
- ・紙類を廃品回収に出す

■分別して捨てている

- ・リサイクル（新聞、アルミ缶、牛乳パック、ミックス古紙）
- ・分別を確実に行う
- ・資源化できるものは回収に
- ・細かく分別する
- ・分別、ペットボトル、カン等指定の場所へ持ち込む

【課題】

- ・啓蒙されてない
- ・違反ゴミをすぐ処理しない方がよい
- ・町内会未加入の方のゴミ処理は不明

さらにごみを減らすために何ができるか

何ができるか

●ミックス古紙の回収を進める

- ・ミックス古紙用紙袋を置いておく
- ・子ども会の回収に出す

●ゴミの出し方の意識を高める

- ・ゴミの出し方を子どもに意識させる
- ・ゴミへの意識改革、ゴミ→資源の意識を持つ
- ・減量は子どもの頃からの意識を高める

●緑化ゴミの出し方を工夫する

- ・落葉のたい肥化を進めるべき
- ・ゴミ袋の価格をスライドする方法がある
- ・コンポストの普及を！

●無駄なものを買わない（必要最低限にする）

- ・冷蔵庫の中を見て、スーパーの半額セールで決める
- ・マイバックの活用
- ・業者も包装を少なく

●ゴミの有料化を進める

- ・ゴミの量を限定、分別の意識を高める必要がある
- ・ゴミ有料化、市民意識（掛川市参考）

●生ゴミを減らす

- ・生ゴミの水切り
- ・野菜の切り方、皮などゴミにしない

現在の防災訓練の参加状況

現在の取組み

■町内会の訓練に参加している

- ・個人として参加はしていないが、組長の時は参加している
- ・以前は参加していたが、イベントが重なると防災訓練よりも優先する
- ・組長時は参加していた
- ・町内会の防災訓練への参加、毎年ではないが参加できる年に参加

■参加者は同じ

- ・いつも同じメンバーが参加しているように思う
- ・現在の組長、来年組長になる人たちの参加がある
- ・組長だけの防災訓練のように思われるので、地区住民の訓練であると良いと思う（徳倉1丁目）
- ・家の前が公園で、近所の人たちが集まって下の集会所へ行き、皆が集まったから学校へ行く
- ・家の近所に集まって5～6軒で集会所に行く

■参加は比較的多い

- ・幸原町 350人程度、広報配布数の半分の世帯数
- ・町内会・子ども会・北中生、学年100名程度（約500世帯）

■小学生の役割が少ない

- ・小中学生に参加証明書を発行しているが、訓練の中で役割を与えられないでいる（組長時は参加していた）
- ・小学生の参加が少ない

■訓練の情報が少ない

- ・防災訓練は地域でどのくらいやっているのかよくわかっていない
- ・防災活動への意識は個々に高いと思うが、学区での活動は他学区に比べ、取り組みや意識が薄いと感じる→実際、活動を把握できていない

多くの住民・団体が関わるには？

関わっていくためには

●小学生の参加は検討が必要

- ・今は大人の訓練として実施している
- ・小学生には声をかけていない→小学生に声をかけるべき？→小学生に何してもらおう？
- ・小学生の参加について話し合いが必要

●中学生の役割・活躍を高める

- ・中学生の活躍場になっていてありがたい
- ・中学生は当初は見ているだけだったが、最近は役割がある
- ・小中学生の仕事として子どもの役割を工夫できていない
- ・大人が声をかけて中学生に手伝ってもらおうといい
- ・一時避難所←（伝令役）→自主防本部→指定避難所の避難で誰が指定避難所に行ったかわからない

●訓練の目的を明確にしていく

- ・小学校へ行く途中に川があり、その橋が崩れた場合を考えておく→生き残るための話合い
- ・防災訓練には訓練目的とイベント目的があり、防災イベントなら参加する
- ・毎年新しいテーマに変える
- ・炊き出しは災害時にできないのではないと思うので、現実的な訓練にした方がよい

●防災についての講演などを企画する

- ・訓練だけでなく、防災の必要性の講演などを聞くことも良いのではないが
- ・防災リュックを背負って避難する訓練も必要

●防災意識を高めるゲームをする

- ・防災意識を高める取組を加えることがあってもよいのでは？
- ・人を集める楽しみを取り入れる
- ・防災〇×クイズを行う